

令和7年1月24日
(一社)建設技能人材機構

建設分野特定技能評価試験
受験案内

1. 試験の目的

本試験は、国交省が定める建設分野特定技能1号評価試験実施要領及び同2号評価試験実施要領に基づき、特定技能1号および2号外国人として必要な技能水準を満たしているかを判定するものです。特定技能1号を取得するためには、1号試験の合格の他、日本語基礎テストの合格または日本語能力試験のN4以上を取得すること、また、特定技能2号を取得するためには、2号試験合格の他、班長または職長として、国交省の定める期間(0.5~3年)の実務経験が必要となります。

2. 試験対象職種

1号土木、1号建築、1号ライフライン・設備、2号土木、2号建築、2号ライフライン・設備(6区分)

※複数区分を受験することは出来ません。希望する1区分のみ受験できます。

3. 試験日程

令和7年3月3日(月)、10日(月)、13日(木)、17日(月)、
24日(月)、25日(火)、26日(水)、27日(木)

※複数日に受験することは出来ません。希望する一日のみ受験できます。

※新型コロナ対策として、集合時間は受験者毎に異なりますので、注意のこと。

4. 試験会場

○ 3月3日、10日、17日、24日、25日：東京会場
一般社団法人 建設技能人材機構 テストオフィス
東京都港区虎ノ門3-7-10 ランディック虎ノ門ビル8階
<https://jac-skill.or.jp/exam/?id=exam05>

○ 3月26日、27日：大阪会場
大阪府立労働センター(エル・おおさか) 708会議室
大阪府大阪市中央区北浜東3-14
<https://www.l-osaka.or.jp/access/>

○ 3月13日：岡山会場
岡山国際交流センター 多目的ホール
岡山県岡山市北区奉還町2丁目2番1号
<https://www.opief.or.jp/oicenter/access.html>

5. 受験定員

6区分あわせて、各日40名程度、8日間合計で320名程度
※定員を上回った場合、受験できないことがあります。

6. 受験料

2,000円
※受験会場にて現金で集めます。

7. 試験内容

本評価試験は、国交省が定めた建設分野特定技能評価試験実施要領に従い、学科試験および実技試験により行います。試験範囲についての詳細は、(一社)建設技能人材機構の試験案内HPを参照のこと。

<https://jac-skill.or.jp/exam.html> (日本語)

https://jac-skill.or.jp/exam_en.html (英語)

8. 受験申込み

① 受付期間

3月3日試験の申込み：

令和7年2月7日から令和7年2月21日正午12:00まで

3月10日試験の申込み：

令和7年2月14日から令和7年2月28日正午12:00まで

3月13日試験の申込み：

令和7年2月14日から令和7年3月7日正午12:00まで

3月17日試験の申込み：

令和7年2月21日から令和7年3月7日正午12:00まで

3月24日、25日試験の申込み：

令和7年2月28日から令和7年3月14日正午12:00まで

3月26日、27日試験の申込み：

令和7年2月28日から令和7年3月21日正午12：00まで

② 申込み方法

(一社)建設技能人材機構のJAC members アプリから申込みすること

iOS用：

<https://apps.apple.com/app/id6448615672?mt=8>

Android用：

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.or.jacskill.members&hl=ja>

※JAC members アプリからの申込み方法は、以下のページを参照してください。

<https://ssw.jac-skill.or.jp/news/examinfo/exam-entry-guidance.php>

※JACmembers アプリのインストール、アカウント登録は、事前に実施することができます。

※アカウント登録は、受験者一人につき一つのみ、スマホ1台につき一つのみです。受験者本人のスマホで登録することが必要です。

※在留カードがある場合は、氏名等は自動で読み込まれます。その他の方法による場合には、氏名は、在留カードまたはパスポートと同じ綴であること。アルファベット大文字で記入してください。

※合格証書に使用する顔写真は、スマホアプリで撮影します。撮影時には、白い壁を背景にし、他のものが写り込まないように注意してください。

※ピントがあっていない写真、メガネが光っている写真、背景に物が写っている写真、まっすぐ前を見ていない写真、加工されている写真は、受付られません。

※有効な在留カードの表面の写真、もしくは正しく在留していることを示すものが必要となります。

※パスポートに貼付された在留期間更新許可シール等で有効性を示す場合には、パスポートの本人欄と同じパスポートであることがわかるように、パスポート全面を写して各ページのパスポート番号の穴文字が判別できるようにするなど、同一のものであることが確認出来るようにしてください。

※ベトナム、中国など、パスポート番号の穴文字がないパスポートの場合には、パスポートの本人欄と、在留許可シールのページとが同時に写るように、ページを曲げて、パスポート全体を撮影してください。

※在留カード・パスポートの券面が光っていて判別できないものは、受け

られません。

※在留カードのコピーを撮影したものは、顔写真と同一人物であることが確認出来ないので、お持ちの在留カードを直接撮影してお送りください。

※試験の申し込みは同時に1つの試験のみです。試験の申し込みをしてから、その試験の結果が出るまでの間は、他の試験に申し込みすることはできません。他の試験に申し込みをする場合には、今申し込みしている試験をキャンセルしてから、他の試験に申し込みしてください。

9. 当日持ってくるもの

① 証明書

- 在留者については、在留カード
- 在留カードを持たない一時入国者は、パスポート

※実物であること。コピーでは試験は受けられません。

② 受験票

受験票は、JACmembers アプリの受験票ボタンを押すと表示されます。受付にてアプリの画面を見せてください。画面のスクリーンショットや印刷をみせても受験できません。

③ 受験料 現金 2,000 円

※当日持参しなかった場合、試験は受けられません。

※他の受験生に物品を貸したり、借りたりしてはいけません。各人で用意してください。

※受付する時間は受験者毎に指定されます。指定された時間に受付できるように来場しなければなりません。受付時間に遅れた場合は、受験することが出来ません。

10. 新型コロナウイルス感染症対策

- ① 当日は現地で検温し、発熱があれば受験できません。
- ② 試験会場では、感染予防のためマスクを着用してください。
- ③ その他、現地会場の指示に従って入場していただきます。

11. 受験前の準備

受験前の準備として、事前に CBT 操作体験を実施することをお勧めします。

○CBT 操作体験 <https://jac-skill.mc-plus.jp/exam/trial/>

12. 合格発表

試験後 2 週間を目処に、JAC members アプリにて個別に行います。

合格した場合、各個人宛の合格証明書が JAC members アプリに送られます。

合格証明書は、PDF ファイルが原本となりますので、大切に保管してください。
試験結果公開 HP には、受験者数、合格者数、合格者比率のみが公開され、個人別の合否状況は掲載されません。また、試験問題内容、個人別の合否状況についてのお問い合わせにはお応えできません。

13. その他

台風、大雪等の悪天候や新型コロナウイルス感染拡大の影響により、試験が実施できなくなる可能性があります。

申し込み後、注意事項が JAC members アプリに送られることがありますので、受験日までよく確認すること。

14. 個人情報について

本試験で必要な個人情報は、本試験および合格証明書発行業務にて使用します。
また、新型コロナウイルス対策の実施のために必要となる場合、試験会場の施設管理者に提供することがあります。その他、国交省の受入計画審査等において求められた場合に、提供することがあります。その他、別途同意を頂いた方には、JAC からお知らせを送る際に使用します。

以上